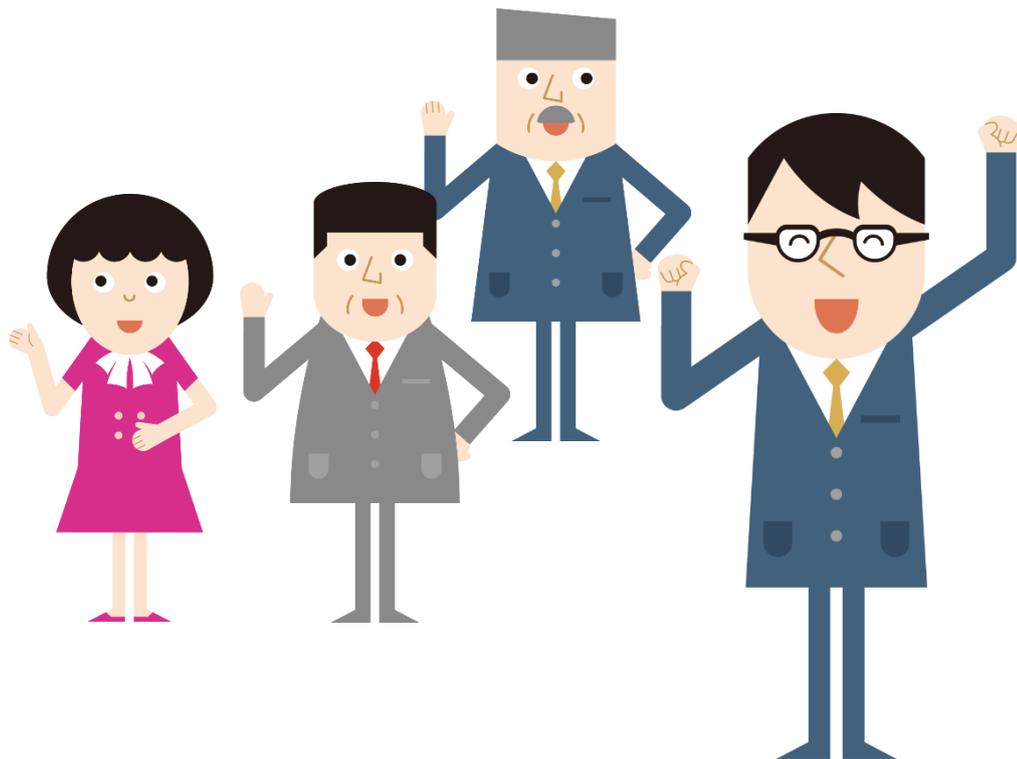




Microsoft Dynamics CRM Online

自習書

無料トライアルセットアップ手順書
(Office 365 をお使いでない場合)



第 1.0 版 (2015 年 8 月 1 日 作成)

著作権

このドキュメントに記載されている情報（URL 等のインターネット Web サイトに関する情報を含む）は、将来予告なしに変更されることがあります。別途記載されていない場合、このソフトウェアおよび関連するドキュメントで使用している会社、組織、製品、ドメイン名、電子メールアドレス、ロゴ、人物、場所、出来事などの名称は架空のもので、実在する名称とは一切関係ありません。お客様ご自身の責任において、適用されるすべての著作権関連法規に従ったご使用をお願いします。マイクロソフトは、このドキュメントに記載されている内容に関し、特許、特許申請、商標、著作権、またはその他の無体財産権を有する場合があります。別途マイクロソフトのライセンス契約上に明示の規定のない限り、このドキュメントはこれらの特許、商標、著作権、またはその他の無体財産権に関する権利をお客様に許諾するものではありません。

© 2015 Microsoft Corporation. All rights reserved.

Microsoft、Microsoft Dynamics、Microsoft Dynamics のロゴ、Active Directory、Internet Explorer、MSDN、Microsoft Office Outlook、Windows Live、および Windows Server は、マイクロソフト グループの商標です。

その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

変更履歴

No.	日付	版	変更概要
1	2015年8月1日	1.0	初版として作成

目次

1. はじめに	1
1.1 概要	1
1.2 使用を開始する前に	1
2. Dynamics CRM Online のセットアップ	2
2.1 Dynamics CRM Online のセットアップ	2
3. 利用ユーザーの登録	8
3.1 ユーザーの登録	8
3.2 複数ユーザーの一括登録	11
4. セキュリティロールの割り当て	17
4.1 セキュリティロールとは	17
4.2 新規ユーザーへのセキュリティロールの割り当て	17
4.3 既存ユーザーへのセキュリティロールの割り当て	19
5. 〈参考〉 サンプルデータについて	22
5.1 サンプルデータデータの削除	22
5.2 サンプルデータのインストール	24

1. はじめに

Microsoft Dynamics CRM Online（以下、Dynamics CRM Online）は、マイクロソフトが開発、提供する統合型 CRM（顧客管理）アプリケーションです。

1.1 概要

Dynamics CRM Online は、インターネットとデバイスさえあれば、場所や組織の枠組みを問わずにアクセスすることができます。

本書では、Dynamics CRM Online の無料トライアルを利用し、Dynamics CRM Online の使用を開始するまでについて

以下のシステム環境を前提に学習します。

システム環境

Microsoft Dynamics CRM Online 30 日間無料トライアル

ブラウザ： Internet Explorer 10 以降、

最新バージョンの Google Chrome、Safari、Mozilla Firefox

1.2 使用を開始する前に

Dynamics CRM Online の使用を開始するには、次のような準備が必要です。

- Dynamics CRM Online をセットアップする
- Dynamics CRM Online を利用するユーザーを登録する
- Dynamics CRM Online を利用するユーザーにセキュリティロールを割り当てる

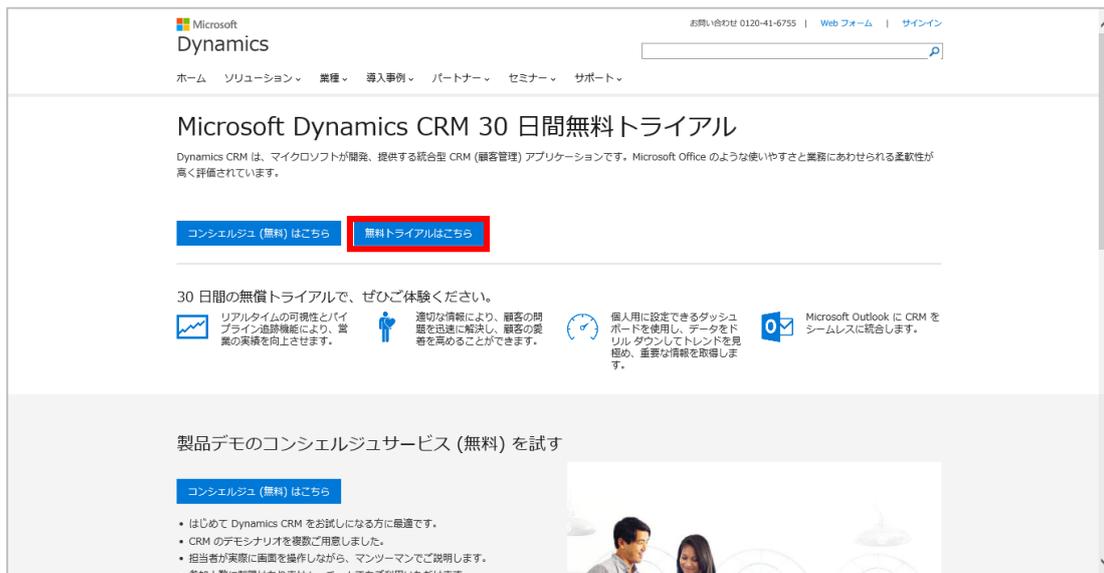
2. Dynamics CRM Online のセットアップ

この章では、Dynamics CRM Online をセットアップする方法について学習します。

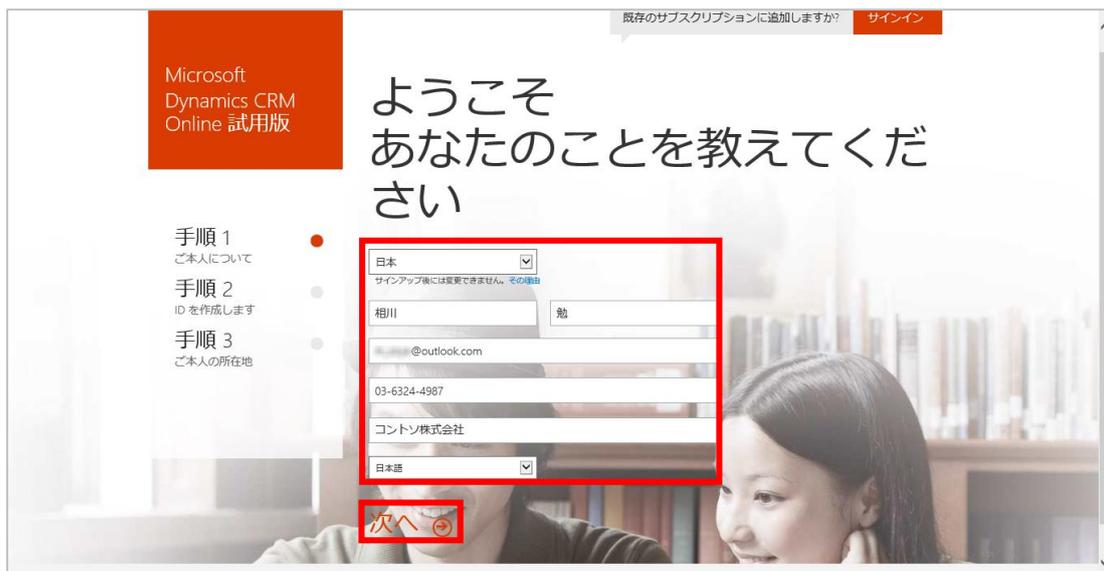
2.1 Dynamics CRM Online のセットアップ

Dynamics CRM Online を利用するために、Office 365 の ID を作成し、Dynamics CRM Online の無料トライアル版をセットアップします。

0. Microsoft Dynamics CRM 30 日間無料トライアル(<http://www.microsoft.com/ja-jp/dynamics/crm-free-trial-overview.aspx>) のページにアクセスし、[無料トライアルはこちら] をクリックします。



1. Dynamics CRM Online サービスを利用される組織の情報と管理者となる方の情報を入力します。全ての項目が入力必須です。入力が完了したら、[次へ] をクリックします。



- Office 365 と Dynamics CRM Online で使用する管理者のユーザーID とパスワードを入力し、[次へ] をクリックします。

Microsoft Dynamics CRM Online 試用版

相川様

既存のサブスクリプションに追加しますか? サインイン

ユーザー ID の作成

手順 1 完了
ご本人について

手順 2 現在
ID を作成します

手順 3
ご本人の所在地

t-aikawa

contosocrm94 .onmicrosoft.com

t-aikawa@contosocrm94.onmicrosoft.com

次へ

Microsoft 法的情報 プライバシー コミュニティ

メモ

- ユーザー ID は以下のように構成されます。
ユーザー名 @ お客様のドメイン .onmicrosoft.com
(例: t-aikawa@contosocrm94.onmicrosoft.com)
ユーザー名: ユーザーを指定する名前
ドメイン: 会社名などのドメイン情報。一意にする必要があります (すでに使われているドメインは指定できません)。また、ピリオドを含めることは出来ません。
- 以下の点にご注意ください。
 - ドメインに自動的に付加される .onmicrosoft.com は削除できません。独自の電子メールアドレス (例: someone@example.com) などを既にお持ちの場合は、後でその電子メールアドレスを Office 365 のユーザー ID にすることができます。
 - 既にお持ちのドメイン名を使ってユーザー管理をしたい場合は、後で変更可能です。
 - パスワードは 8 ~ 16 文字で、次の種別のうち、3 つを含める必要があります。
 - ・ 英大文字 (A-Z)
 - ・ 英小文字 (a-z)
 - ・ 数字 (0-9)
 - ・ 記号 (! @ # \$ % ^ & * - _ + = [] | ¥ : ' , . ? / ` ~ " < > () ; など)

3. アプリケーションなどを使用して、機械的にアカウントが作成されるのを防ぐために、携帯電話を利用した本人確認を行います。管理者の方の携帯電話の番号を入力し、（入力された携帯電話番号は、管理者の方の本人確認のためのだけに利用されます）[自分にテキストを送信]をクリックします。



メモ

- [テキストメッセージを送信]を選択すると、認証コードがSMS（ショートメッセージサービス）を利用して、携帯電話あてに送信されます。
- [音声]を選択すると、認証コードが電話に自動音声で通知されます。
- スマートフォンをご利用の場合には、SIM がSMS または音声通話に対応している必要があります

4. 受信した認証コードを入力し、[アカウントの作成]をクリックします。



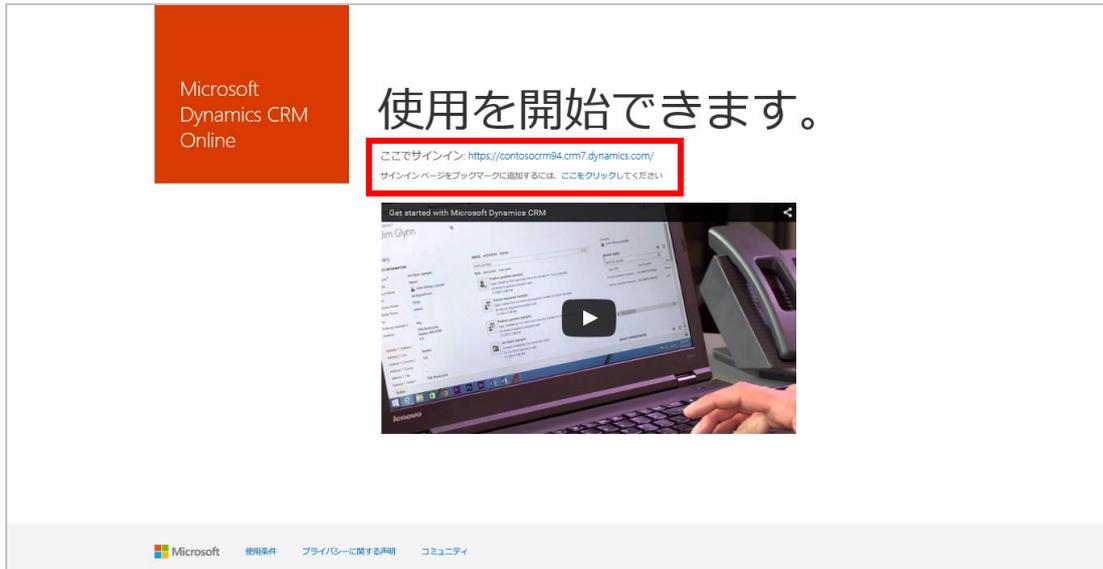
5. 画面に表示されるメッセージが [アカウントを作成しています] から [準備が整いました] に変わったら [準備が整いました] をクリックします。



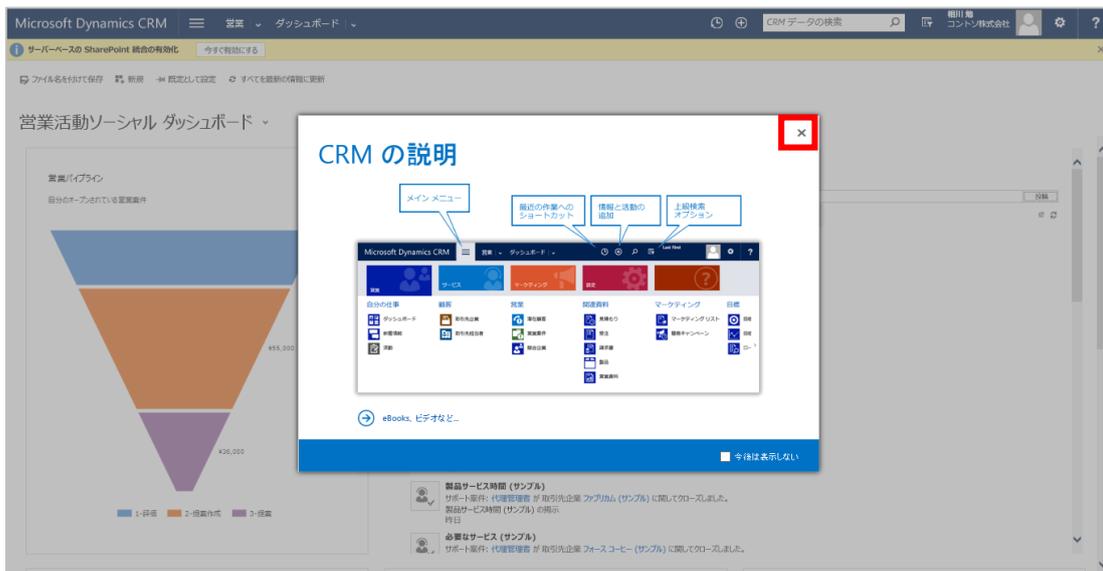
6. 言語が「日本語」、国および地域通貨が「Japan」、「円」であることを確認し、[完了] をクリックします。



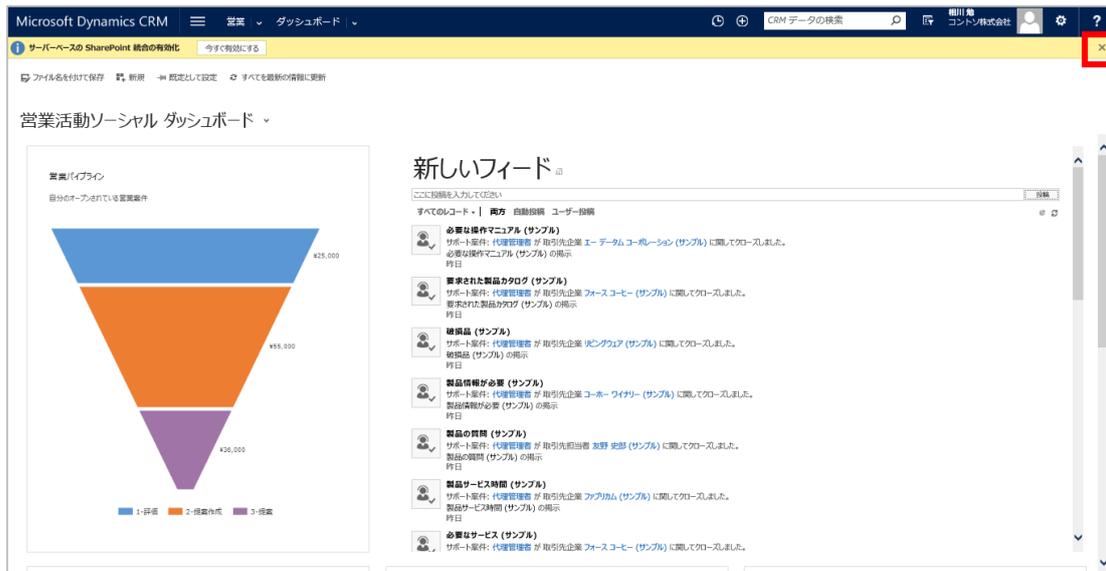
- [使用を開始できます] と表示されたら、セットアップが完了です。[ここでサインイン] に表示された URL をクリックして、Dynamics CRM Online にサインインします。
必要に応じてサインインページをブックマークに追加してください。



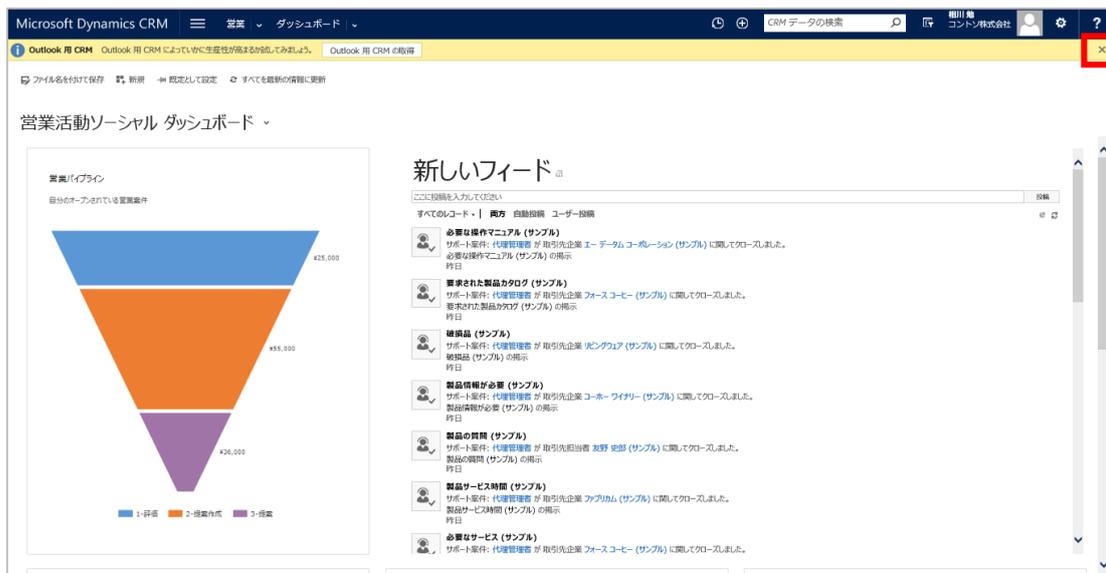
- [CRM の説明] は、[×] をクリックして閉じます。（今後表示する必要がない場合には、[今後は表示しない] チェックボックスを「ON」にしてから閉じます）



9. 上部黄色いバーの [サーバーベースの SharePoint 統合の有効化] は [×] をクリックして閉じます。



10. [Outlook 用 CRM] は [×] をクリックして閉じます。



11. Dynamics CRM Online のセットアップが終了しました。

3. 利用ユーザーの登録

Dynamics Online では、Office 365 の管理機能を利用してユーザー管理を簡素化しており、Dynamics CRM Online のユーザーは、Office 365 管理センターで追加し、管理されます。

この章では、Dynamics CRM Online を利用するユーザーを Office 365 に登録する方法について学習します。

3.1 ユーザーの登録

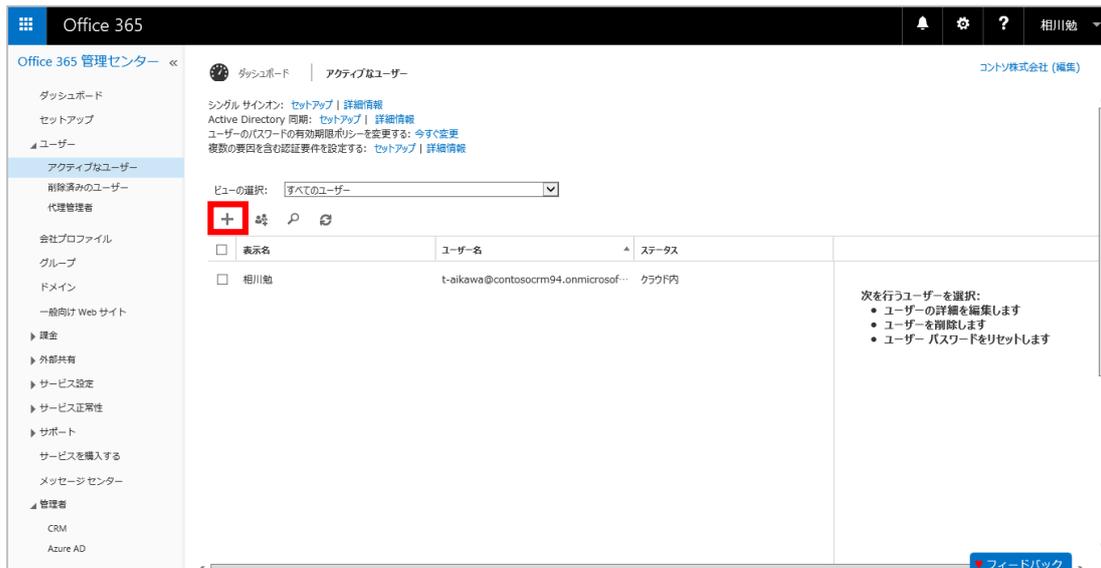
1. ブラウザーのアドレスバーに「<https://portal.office.com>」と入力して、Office 365 の管理センターにサインインします。（Dynamics CRM Online にサインイン済みなので、Office 365 の管理センターが開きます）



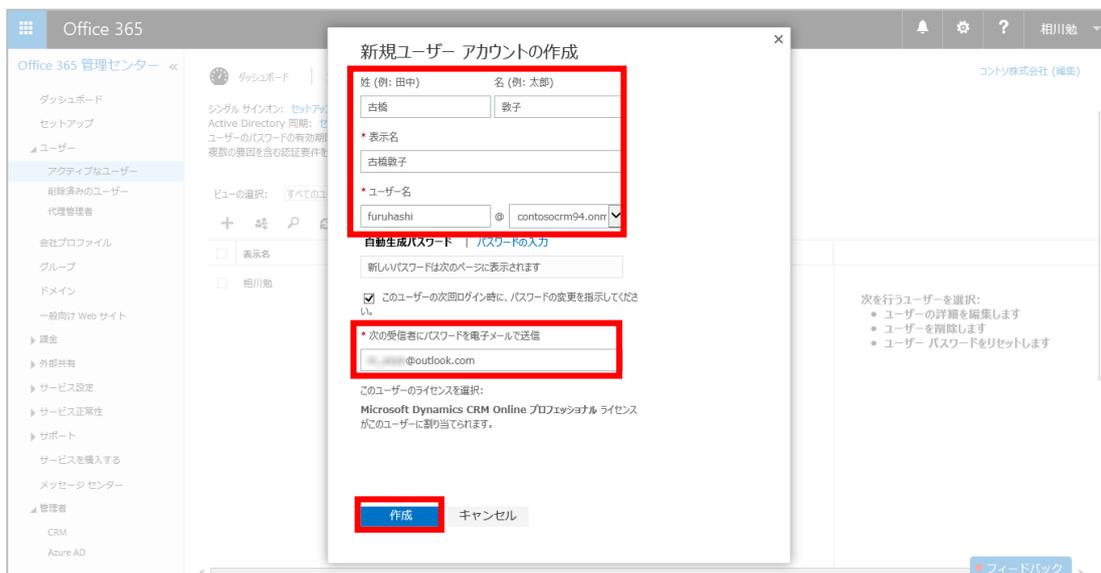
2. 画面左側のナビゲーションメニューの [ユーザー] から [アクティブなユーザー] をクリックします。



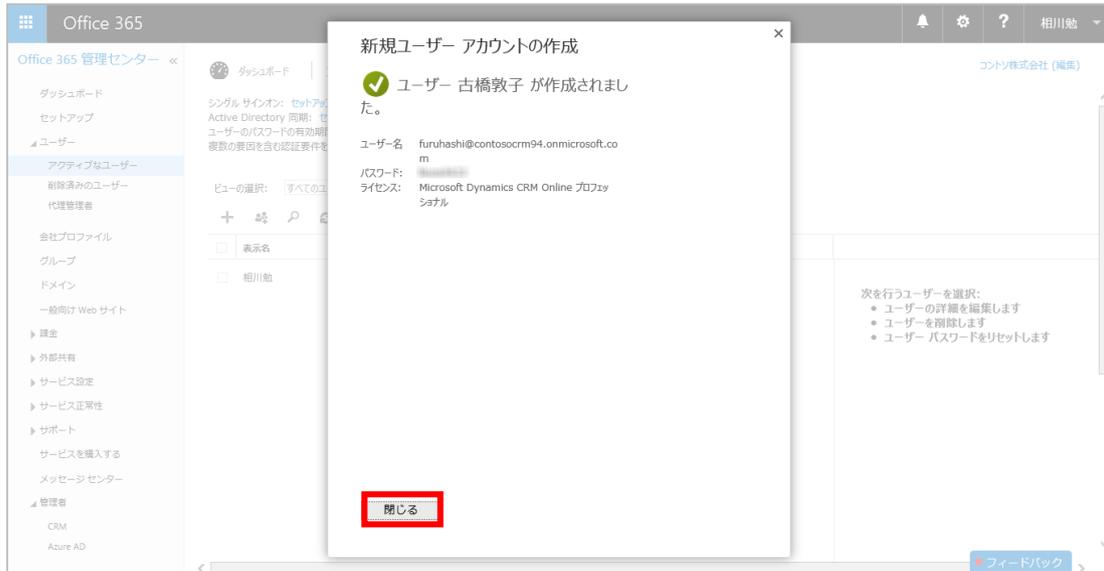
3. [新規] をクリックします。



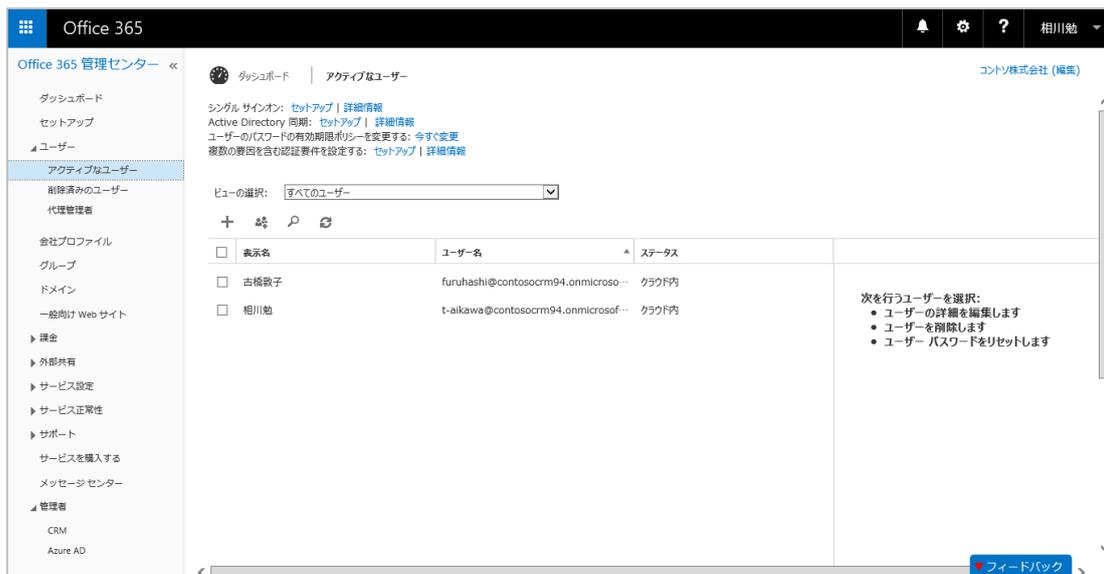
4. [新規ユーザーアカウントの作成] で必要事項を入力し、[作成] をクリックします。
[表示名]、[ユーザー名]、[次の受信者にパスワードを電子メールで送信] は、入力必須項目です。
[次の受信者にパスワードを電子メールで送信] には、既定で管理者の Office 365 の ID が表示されていますので、受信可能な電子メールアドレスに変更してください。



5. ユーザーアカウントが作成されたことを確認したら、[閉じる]をクリックします。



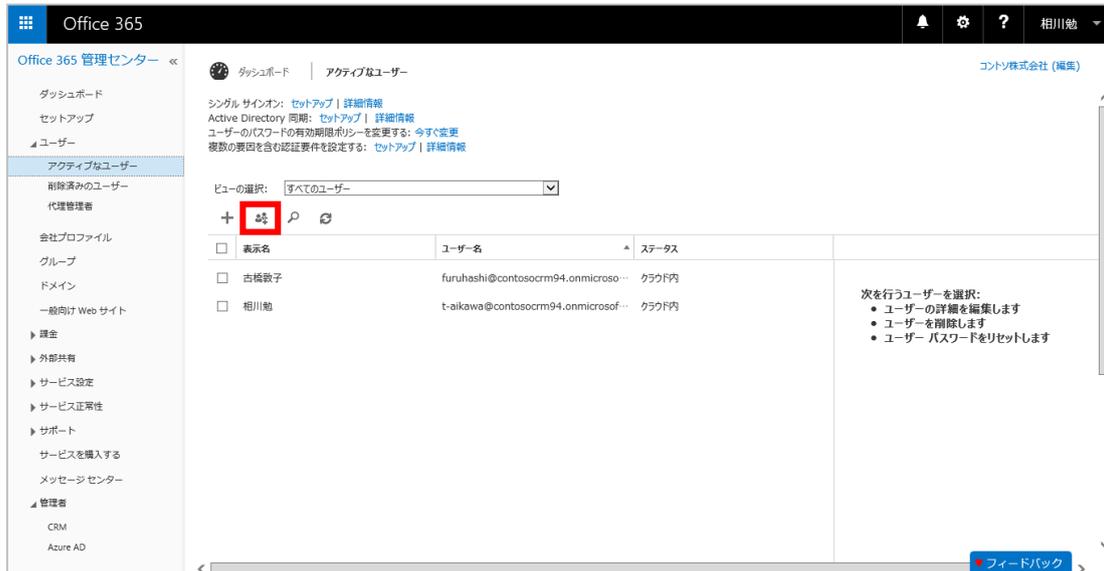
6. [アクティブなユーザー]一覧に、追加したユーザーが表示されています。
(追加したユーザーが表示されていない場合には、表示されているページを再読み込みして、最新の情報に更新してください)



3.2 複数ユーザーの一括登録

CSV ファイルに保存されたユーザー情報を利用して、複数ユーザーをまとめて登録することができます。

1. [一括追加] をクリックします。



2. [参照] をクリックします。



メモ

- [空白の CSV ファイルをダウンロードする] や [サンプルの CSV ファイルをダウンロードする] をクリックすると、ユーザー情報を登録するための CSV ファイルを入手することができます。

3. ユーザー情報が含まれている CSV ファイルを選択し、[開く] をクリックします。



4. [次へ] をクリックします。



5. CSV ファイルに登録されたユーザー情報をインポートする際に、エラーがあるかどうかを確認し、エラーがない場合には [次へ] をクリックします。
エラーがある場合には、CSV ファイルを開いてデータの修正を行います。



6. [サインイン状態の設定] が「許可」であること、[ユーザー所在地の設定] から「日本」を選択して [次へ] をクリックします。



メモ

- ユーザーを登録するが、Dynamics CRM Online へサインインをさせたくない場合には、[サインイン状態の設定] で「ブロック」を選択します。

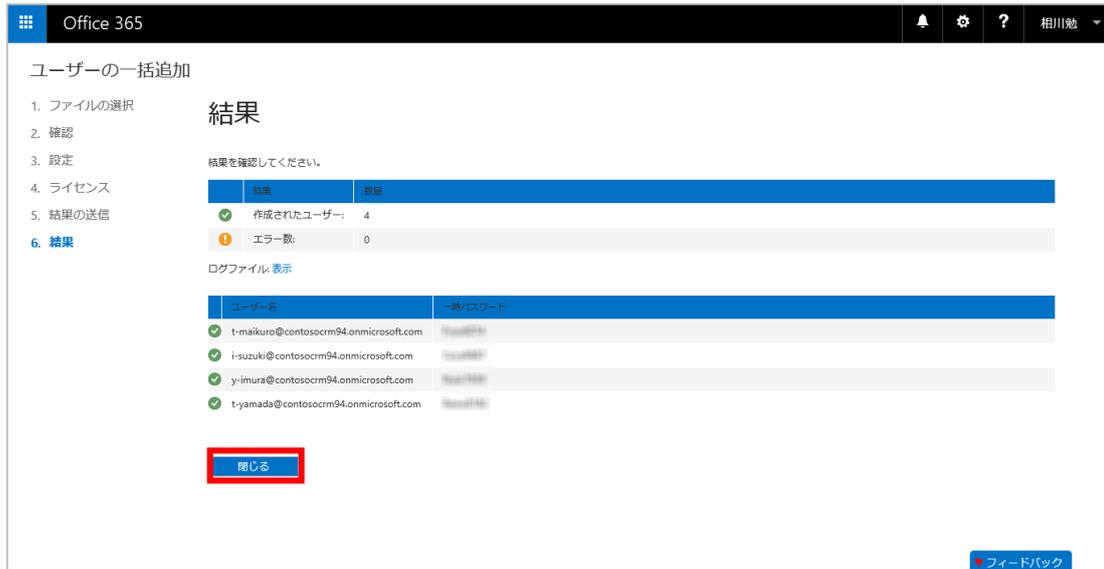
7. Dynamics CRM Online のライセンスを割り当て、[次へ] をクリックします。



8. 結果が送信される電子メールアドレスには、既定で Office 365 のユーザーID が表示されているので、電子メールを受信できるメールアドレスに変更し、[作成] をクリックします。

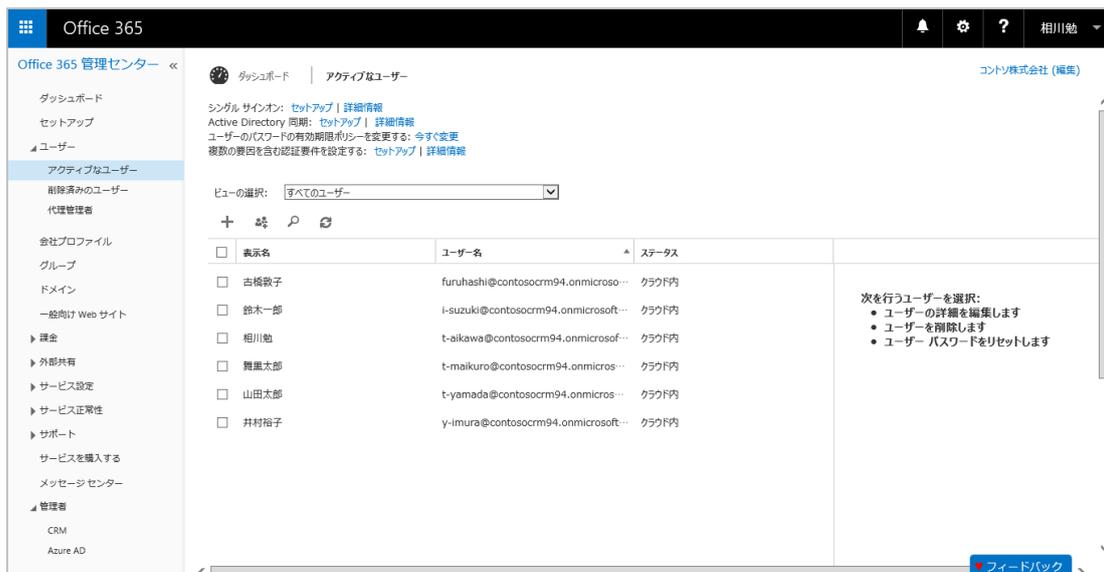


9. 追加されたユーザーを確認したら、[閉じる]をクリックします。

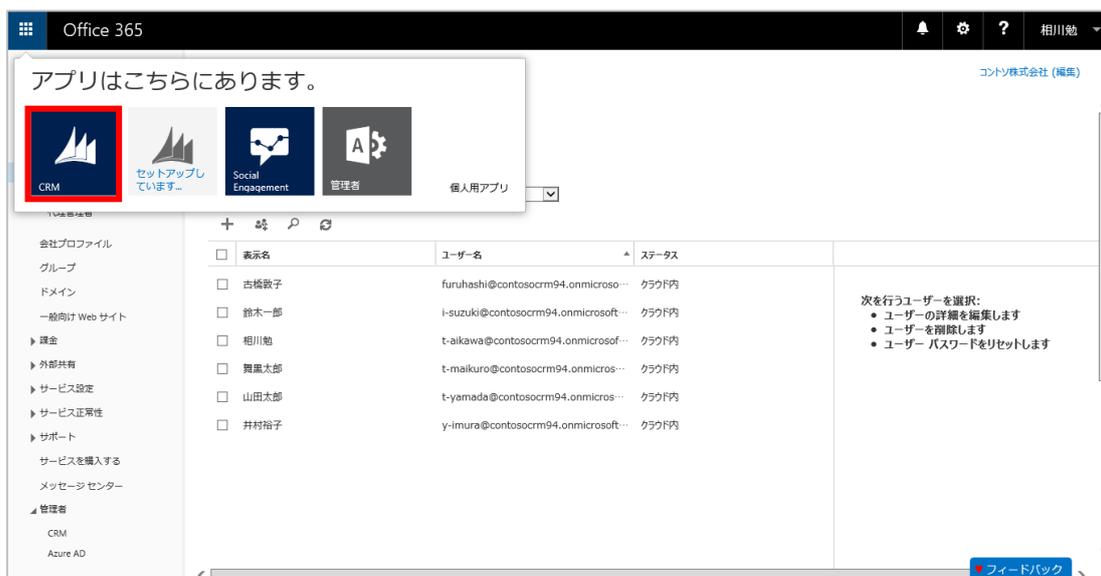


10. [アクティブなユーザー]一覧に、追加したユーザーが表示されています。

(追加したユーザーが表示されていない場合には、表示されているページを再読み込みして、最新の情報に更新してください)



11. [管理] を開いて表示される[Office 365 管理センター] から [CRM] をクリックして、Dynamics CRM Online に戻ります。



4. セキュリティロールの割り当て

この章では、ユーザーにセキュリティロールを割り当てる方法について学習します。

4.1 セキュリティロールとは

セキュリティロールとは、業務担当の異なるユーザーが異なる種類のレコードにどのようにアクセスできるのかを定義したもので、Dynamics CRM Online を利用するユーザーには、少なくとも 1 つ以上のセキュリティロールを割り当てる必要があります。

Dynamics CRM Online では業務に合わせて、次のようなセキュリティロールを割り当てることができます。

Dynamics CRM Online を管理するユーザー	: システム管理者
顧客サービス活動を管理するユーザー	: 顧客サービス課長
マーケティング活動を管理するユーザー	: マーケティング課長
営業活動を管理するユーザー	: 営業課長

メモ

ユーザーごとに割り当てるセキュリティロールをあらかじめ決めておくと、作業がスムーズになります。

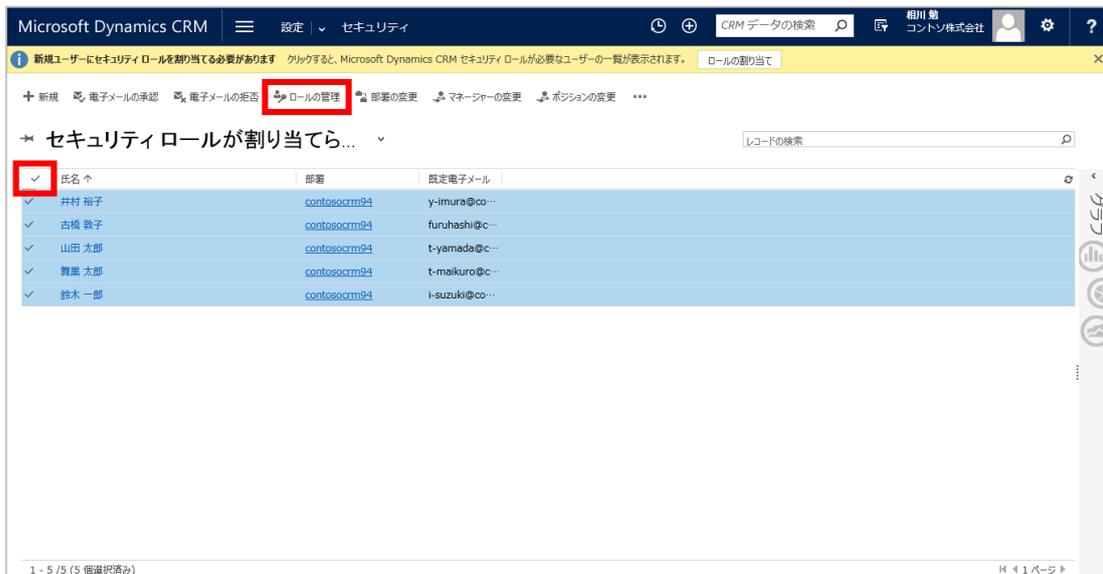
4.2 新規ユーザーへのセキュリティロールの割り当て

Office 365 の管理画面で新規ユーザーを登録後、Dynamics CRM Online を開くとセキュリティロールの割り当てを促すメッセージが表示されます。

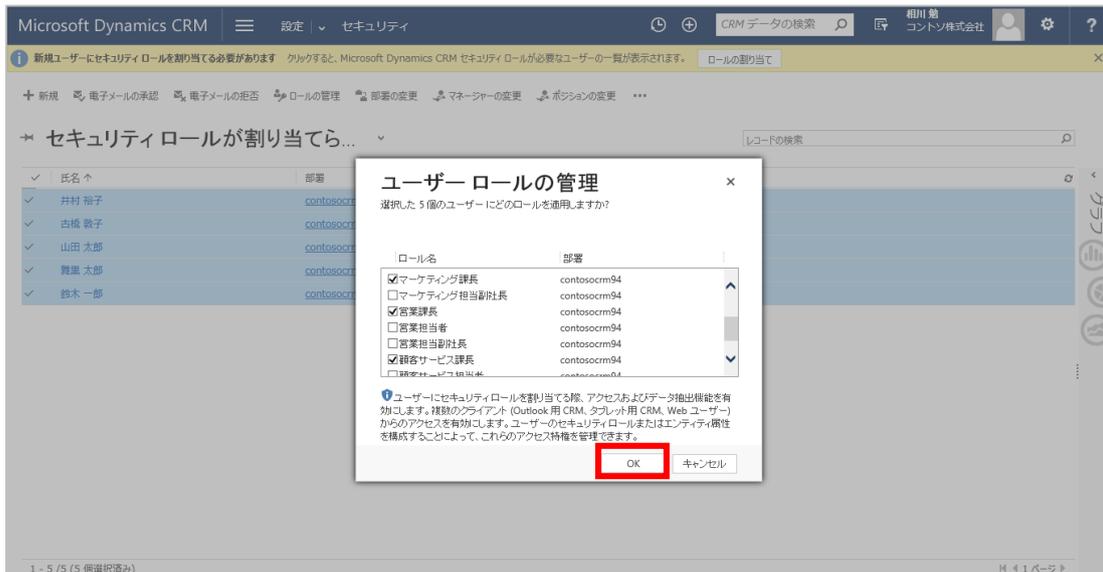
1. 上部黄色いバーの[ロールの割り当て]をクリックします。



- セキュリティロールを割り当てるユーザーを選択し、[ロールの管理] をクリックします。
(をクリックするとすべてのユーザーを選択することができます)



- 選択したユーザーに割り当てるロールを選択し、[OK] をクリックします。ロールは複数選択することが可能です。(ここでは、姉妹書の学習を行うために、フィールドサービス課長、マーケティング課長、営業課長、顧客サービス課長を割り当てています。)



4. ナビゲーションバーの [Microsoft Dynamics CRM] をクリックするとダッシュボードに戻ります。



4.3 既存ユーザーへのセキュリティロールの割り当て

新規ユーザーにセキュリティロールを割り当てたり、既存ユーザーに割り当てたセキュリティロールを変更したりする場合は、メインメニューから操作を行います。上部黄色いバーの [ロールの割り当て] の [×] をクリックして、閉じてしまった場合もこの操作が可能です。

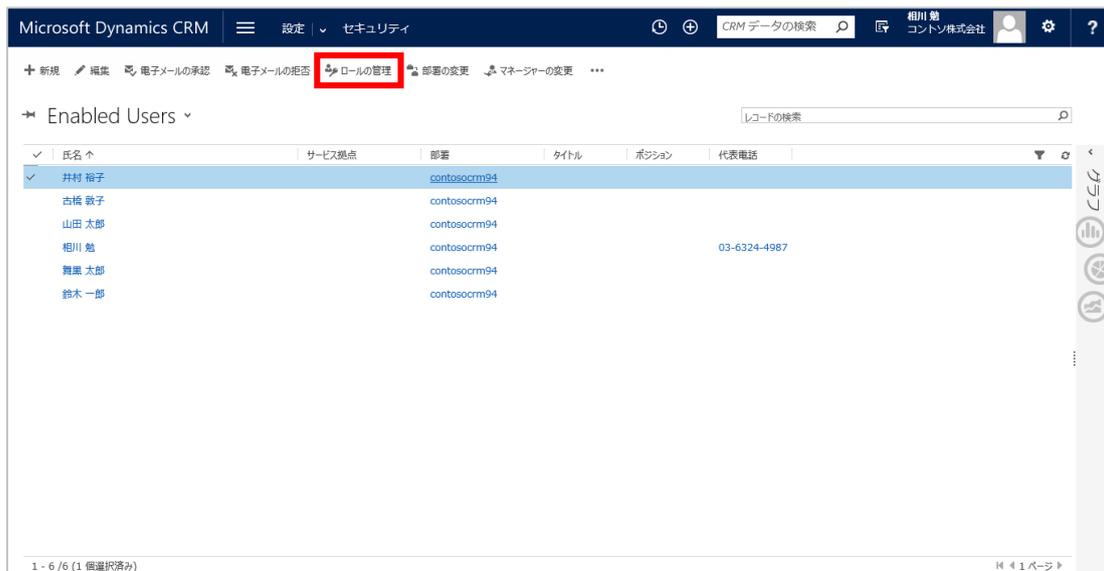
1. ナビゲーションバーの [メイン] から [設定] を選択し、[システム] の [セキュリティ] をクリックします。



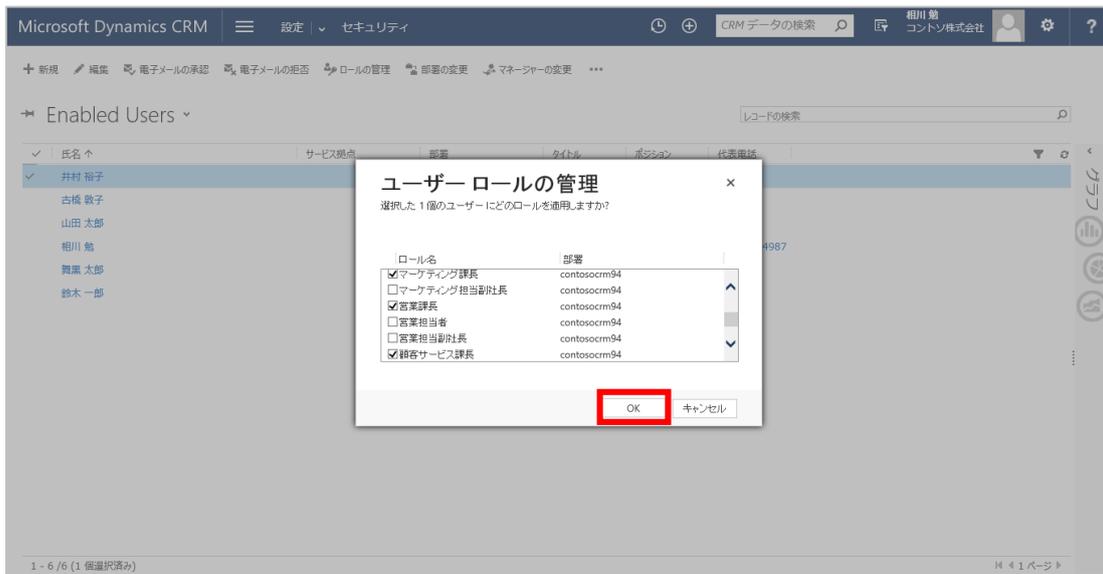
2. [ユーザー] をクリックします。



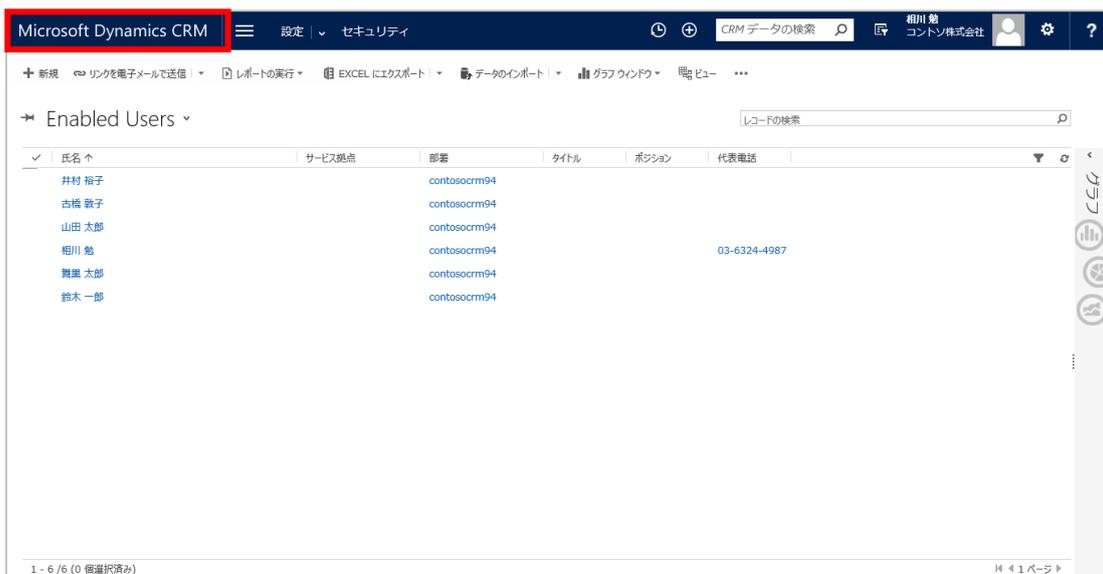
3. セキュリティロールを設定または変更したいユーザーを選択し（ユーザーは複数選択することができます）、[ロールの管理] をクリックします。



4. 選択したユーザーに割り当てるロールを選択し、[OK] をクリックします。ロールは複数選択することが可能です。



5. ナビゲーションバーの [Microsoft Dynamics CRM] をクリックするとダッシュボードに戻ります。



5. 〈参考〉 サンプルデータについて

Dynamics CRM Online の無料トライアルをセットアップするとサンプルデータが自動的にインストールされます。このサンプルデータを利用して、Dynamics CRM Online の様々な機能をお試しいただくことができます。

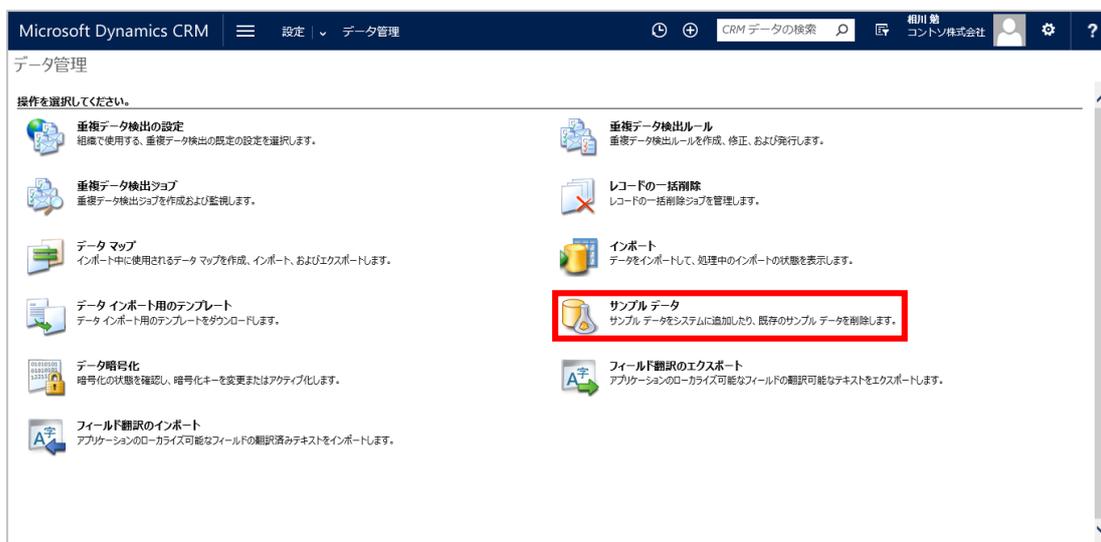
5.1 サンプルデータデータの削除

不要になったサンプルデータはいつでも削除することが可能です。

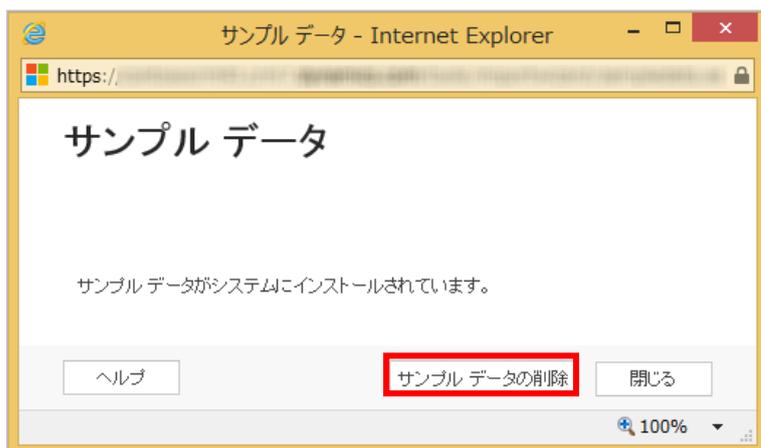
1. ナビゲーションバーの [メイン] から [設定] を選択し、[システム] の [データ管理] をクリックします。



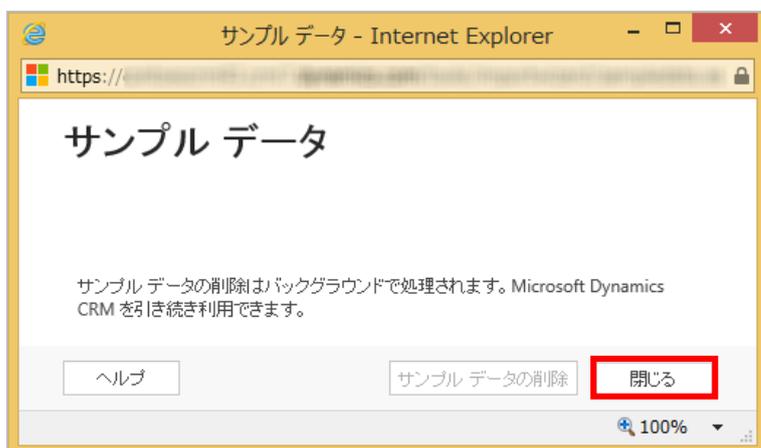
2. [サンプルデータ] をクリックします。



3. サンプル データがインストールされている場合には、以下のようなウィンドウが表示されるので、[サンプル データの削除] をクリックします。



4. サンプル データの削除がバックグラウンドで処理されることを確認したら [閉じる] をクリックします。



5.2 サンプルデータのインストール

サンプルデータがインストールされていない場合には、いつでもインストールを行うことができます。また、サンプルデータを削除した場合でも簡単な操作でインストールしなおすことができます。

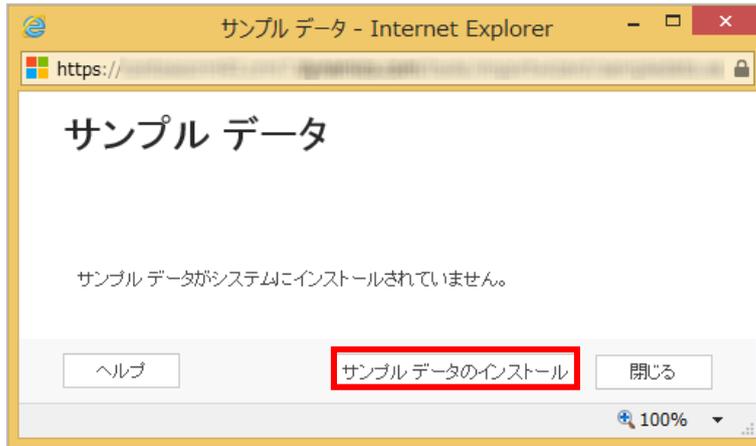
1. ナビゲーションバーの [メイン] から [設定] を選択し、[システム] の [データ管理] をクリックします。



2. [サンプルデータ] をクリックします。



3. 以下のようなウィンドウが表示されるので、[サンプル データの削除] をクリックします。



4. サンプル データのインストールがバックグラウンドで処理されることを確認したら [閉じる] をクリックします。

